

6/25(土) OG・OB総会 16:00-18:00

会員の4分の1以上の出席をもって成立した

第16条

OB総会は会員の4分の1以上の出席をもって成立する。

■OG・OB総数=917人

→1/4 230人

事前に委任310人・・・成立

第17条

OB総会及び理事会の議事は、出席者の過半数をもって決し、可否同数のときは議長の決するところによる。

2、やむを得ない理由により出席できない構成員は、書面もしくはその他の方法により票決を他の出席者に委任することができる。この場合において、この委任をした構成員はその会議に出席したものとみなす。

6/25(土) OG・OB総会 16:00-18:00

【OB理事会参加の運営方針 ※基本時間に開始し、時間内に終了する】

- ・たのしく
- ・ポジティブに（ネガティブワード禁止）
- ・個人単位での過度な負担は無しに
- ・広く情報公開しながら
- ・ラウンズ「で」愉しむ

【今後のスケジュール予定案】

5月11日：理事会(開催済み)

6月25日：総会

8月：理事会 ※シーズンイン前・応援施策

2月：理事会 ※振り返り

※その他必要に応じて開催

【本日のアジェンダ】

- 1, 現場の状況
- 2, 【内容の承認決議】OB会予算承認について
- 3, 【共有】学員体育会の件
- 4, 審判について
- 5, その他

OG・OB会予算について

会費の変遷

シーズン	会費+寄付金合計額
2016	552万円
2017(50周年)	660万円
2018	644万円
2019	659.8万円
2020	490.2万円
2021	674.1万円
2022	619.5万円

トピックス

- 会費寄付金の総額はアップ (674万円→619.5万円)
- 納入人数はダウン (320名→299名)
- 従前からの課題である若いOBの納入率は他世代と比較して依然低調 (以下棒グラフ参照)。
- 51期、52期は「納入者0」、これはそもそもOG/OB会費の情報が届いていないから0?? → 検証と対策が必要
- 仮に41期以降の納入率が31～40期と同様の「35%」までアップできた場合、OB会費の想定増額分は62万円

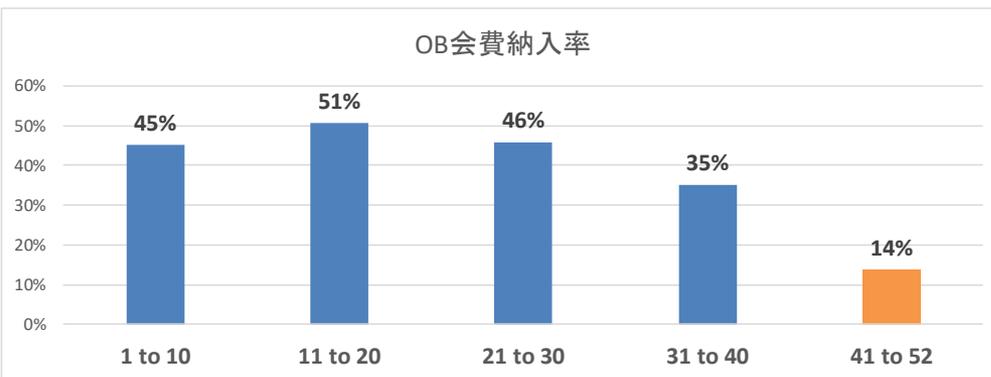
→ 会の運営の在り方と対応策の検討

期	a 登録者	b 納入人数	c 納入率	d 会費納入額(万円)	e 寄付金納入額(万円)	f 合計額(万円)
1 to 10	60	27	45%	54	8	62
11 to 20	99	50	51%	99	9	108
21 to 30	254	116	46%	232	42	274
31 to 40	191	67	35%	127	2	129
41 to 52	288	39	14%	40	3	43
hers(26期寄付)	-	-	-	-	3.5	3.5
TTL	892	299	34%	552	67.50	619.5

cf: May 2020

納入人数	
30	-3
40	10
110	6
69	-2
46	(41-49)

OB会費納入率



41-52が35% になった場合 35%
 35%になった際の納入者数 101
 納入者増加数(101-39) 62

納入者数増加による会費増額分 ¥620,000

令和3年度会費納入率(期別)

2022/4/1

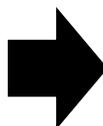
期	人 数 登録者	会費納入率		会費納入額 (万円)	寄付金納入額 (万円)	合計額 (万円)
		(人)	(%)			
1	0	0	0.0	0	0	0
2	12	4	33.3%	8	0	8
3	4	1	25.0%	2	0	2
4	10	7	70.0%	14	0	14
5	6	2	33.3%	4	8	12
6	3	0	0.0%	0	0	0
7	1	1	100.0%	2	0	2
8	9	3	33.3%	6	0	6
9	8	4	50.0%	8	0	8
10	7	5	71.4%	10	0	10
11	6	4	66.7%	8	0	8
12	18	10	55.6%	19	2	21
13	11	2	18.2%	4	0	4
14	4	2	50.0%	4	0	4
15	12	3	25.0%	6	3	9
16	9	6	66.7%	12	2	14
17	9	4	44.4%	8	0	8
18	9	5	55.6%	10	0	10
19	9	5	55.6%	10	0	10
20	12	9	75.0%	18	2	20
21	15	6	40.0%	12	2	14
22	17	11	64.7%	22	0	22
23	25	12	48.0%	24	4	28
24	24	13	54.2%	26	2	28
25	29	13	44.8%	26	10	36
26	29	16	55.2%	32	4	36
27	39	18	46.2%	36	16	52
28	20	10	50.0%	20	4	24
29	28	11	39.3%	22	0	22
30	28	6	21.4%	12	0	12
31	30	6	20.0%	12	0	12
32	16	10	62.5%	19	0	19
33	22	5	22.7%	10	2	12
34	16	1	6.3%	2	0	2
35	21	6	28.6%	12	0	12
36	14	6	42.9%	12	0	12
37	17	8	47.1%	16	0	16
38	28	15	53.6%	29	0	29
39	13	4	30.8%	8	0	8
40	14	6	42.9%	7	0	7
41	17	1	5.9%	1	0	1
42	25	7	28.0%	8	0	8
43	24	5	20.8%	5	2	7
44	24	3	12.5%	3	0	3
45	27	4	14.8%	4	1	5
46	25	5	20.0%	5	0	5
47	22	5	22.7%	5	0	5
48	28	2	7.1%	2	0	2
49	23	3	13.0%	3	0	3
50	20	4	20.0%	4	0	4
51	27	0	0.0%	0	0	0
52	26	0	0.0%	0	0	0
						0
					3.5	3.5
他(26期寄付金)						
合計	892	299	33.5	552	67.5	619.5

昨年度OG・OB会予算に関する報告

令和3年度収支予算案

自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日

収 入		支 出	
項目	金額	項目	金額
3年度会費	6,000,000	監督コーチ等手当	4,500,000
3年度寄付金	2,000,000	チーム対策費	1,000,000
前期繰越金	2,266,801	特別学生支援金（コロナ対策）	300,000
		学员体育会費	233,000
		慶弔費	200,000
		OB会会場費	47,300
		HP運営費	100,000
		振込料等	100,000
		勧誘費	150,000
		審判手当	1,000,000
		予備費	2,636,501
合 計	10,266,801	合 計	10,266,801



令和3年度収支報告書

自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日

収 入		支 出	
項目	金額	項目	金額
3年度会費	5,520,000	監督コーチ等手当	4,500,000
3年度寄付金	675,000	チーム対策費	1,000,000
前期繰越金	2,266,801	HP運営費(RCMS費用)	99,000
		OB会会場費（ZOOM・メルマガシステム）	46,740
		慶弔費	16,500
		振込料等	44,605
		審判手当	1,000,000
		次期繰越金	1,754,956
合 計	8,461,801	合 計	8,461,801

【予実実績】

監督コーチ等手当 : ¥4,500,000→¥4,500,000
 チーム対策費 : ¥1,000,000→¥1,000,000
 特別学生支援金（コロナ対策） : ¥300,000→¥0 ※実績無し
 学员体育会費 : ¥233,000→¥0 ※学员体育会からの脱会に伴いゼロ
 慶弔費 : ¥200,000→¥16,500
 OB会会場費 : ¥47,300→¥46,740
 HP運営費 : ¥100,000→¥99,000
 振込料等 : ¥100,000→¥44,605
 勧誘費 : ¥150,000→¥0 ※実績無し
 審判手当 : ¥1,000,000→¥1,000,000

OG・OB会予算について（内容の承認決議）

令和3年度収支予算案

自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日

収 入		支 出	
項目	金額	項目	金額
3年度会費	6,000,000	監督コーチ等手当	4,500,000
3年度寄付金	2,000,000	チーム対策費	1,000,000
前期繰越金	2,266,801	特別学生支援金（コーチ対策）	300,000
		学員体育会費	233,000
		慶弔費	200,000
		OB 会会場費	47,300
		H P 運営費	100,000
		振込料等	100,000
		勧誘費	150,000
		審判手当	1,000,000
		予備費	2,636,501
合 計	10,266,801	合 計	10,266,801



令和4年度収支予算案

自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日

収 入		支 出	
項目	金額	項目	金額
4年度会費	6,000,000	監督コーチ等手当	4,500,000
4年度寄付金	2,000,000	チーム対策費	1,000,000
前期繰越金	1,754,956	慶弔費	200,000
		OB 会会場費	47,300
		H P 運営費	100,000
		振込料等	100,000
		勧誘費	150,000
		審判手当	1,000,000
		予備費	2,657,656
合 計	9,754,956	合 計	9,754,956

昨年度(令和3年)収支と今年度（令和4年）予算案で変えた点

■ 収入項目

・令和4年度会費は6,000,000円、寄付金2,000,000円と昨年同様に設定致しました。繰越金は、昨年度収支書より。

■ 支出項目

・監督コーチ等手当、チーム対策費は昨年同様に設定致しました。

（上記分については、昨年同様、会費収入等の予算達成状況を踏まえて順次実行するものとする。）

・特別学生支援金については項目を削除しました。

・学員体育会費については項目を削除しました。

・慶弔費を昨年同様200,000円計上しました。

・理事会等会場費・H P 運営費・勧誘費については、昨年度と同額を設定致しました。

・審判手当については昨年度と同額を設定いたしました。 ※5名(田口さん・山本さん・中山さん・新開さん・上野さん)分×20万円=100万円

→昨シーズンで山本さんが勇退されたため、4名になるが、一部在留の最低必要定員数が現在の3名（田口さんは既に義務対象外の年齢）

であることから、1名を探す必要性もあるため、5名想定の前年同様の金額設定としました。

承認・決定

審判について

【現在ラクーンズ義務化審判に関する状況】

昨年度で山本さんが関東審判部を退部されたことに伴いまして、今年度よりラクーンズが一部に残留するための必要要件である審判員数はギリギリの人数になった。

①新開さん ②上野さん ③中山さん の3名です。(田口さんは既に義務化対象外の年齢)

→誰か一人でも欠ければ、二部降格するため、追加で2名ラクーンズからの審判員新規登録が必要ではないか

【理由】

・ギリギリの人数で誰かが転勤など継続することが困難になった場合への対応はもちろんであるが、関東審判部への登録の際に年代が近い他のOBがいる事で、お互いに助け合い刺激し合えるメンバーと一緒に入部された本人のモチベーションアップにも繋がるのではないかと。他校でも若い年代が一度に2名程度一緒に入部してくる事が近年増えてきた。

※昨年、一昨年はコロナ禍にあり、審判員数が充足していない学校でも降格させない措置もとられていたようであるが、平常時に戻りつつある今年度からは関東学連としても真剣に取り組んでくる可能性がある。

現に下部校で“一年だけで良いから”と強制的に審判として卒業一年目を送り込んでくる学校には、ペナルティを与えるという事を検討するかもしれない旨の話がある。(審判登録の際にある程度の永続性が入部条件となっています)

【今後の検討について】

“OB会で誰か審判やってくれる人はいませんか” を続けていてはいつまで経っても手を挙げてくれる人は現れない。やはり一本釣りが必要なのではないかと？

(中山さんより)

卒業後3, 4年目の中尾さんは、その後いかがなりましたでしょうか。

彼は現役時代から良い感触を得られていましたが、その後音沙汰なしとなっています。

中尾さんと年代が近いOBで心当たりがあるメンバーを蓬田コーチから声掛けいただいて一緒に選出されてはいかがでしょう。

なお法政大学はここ1,2年登録人数が危うかった際にチームでコーチをしていた若いメンバーが審判登録され必要人数を充足しました

継続議論

審判について

【現在ラクーンズ義務化審判に関する状況】

昨年度で山本さんが関東審判部を退部されたことに伴いまして、今年度よりラクーンズが一部に残留するための必要要件である審判員数はギリギリの人数になった。

①新開さん ②上野さん ③中山さん の3名です。(田口さんは既に義務化対象外の年齢)

→誰か一人でも欠ければ、二部降格するため、追加で2名ラクーンズからの審判員新規登録が必要ではないか

【理由】

・ギリギリの人数で誰かが転勤など継続することが困難になった場合への対応はもちろんであるが、
関東審判部への登録の際に年代が近い他のOBがいる事で、お互いに助け合い刺激し合えるメンバーと一緒に入部された本人のモチベーションアップにも繋がるのではないかと。他校でも若い年代が一度に2名程度一緒に入部してくる事が近年増えてきた。

※昨年、一昨年はコロナ禍にあり、審判員数が充足していない学校でも降格させない措置もとられていたようであるが、平常時に戻りつつある今年度からは関東学連としても真剣に取り組んでくる可能性がある。

現に下部校で“一年だけで良いから”と強制的に審判として卒業一年目を送り込んでくる学校には、ペナルティを与えるという事を検討するかもしれない旨の話がある。(審判登録の際にある程度の永続性が入部条件となっています)

【今後の検討について】

“OB会で誰か審判やってくれる人はいませんか” を続けていてはいつまで経っても手を挙げてくれる人は現れない。
やはり一本釣りが必要なのではないかと？

(中山さんより)

卒業後3, 4年目の中尾さんは、その後いかがなりましたでしょうか。

彼は現役時代から良い感触を得られていましたが、その後音沙汰なしとなっています。

中尾さんと年代が近いOBで心当たりがあるメンバーを蓬田コーチから声掛けいただいて一緒に選出されてはいかがでしょうかと。

なお法政大学はここ1,2年登録人数が危うかった際にチームでコーチをしていた若いメンバーが審判登録され必要人数を充足しました

継続議論